



寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘
編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497
TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail juryakusou@futabakai.or.jp

第68号



平成三十年度 事業計画・予算

就任のご挨拶

社会福祉法人 双葉会

理事長 小峰 望明

常日頃より社会福祉法人双葉会に対し、皆様のご理解ご協力を賜りありがとうございます。
このたび 小澤 大 理事長より任期半ばですが三月三十一日を以て退任したい旨申し出がありました。

緊急理事会が招集され理事会にて協議した結果、私小峰望明が互選され理事長職に四月一日就任することとなりました。

現双葉会においては社会福祉法等の一部を改正する法律施行による定款等諸規程の改正、制定を行っております。

一方、琴清苑におきましては、耐震工事を行ない急場をしのいでおるところですが、改築計画も進んでおり、重要な局面を迎えており、役員、行政間にて慎重に協議されているところであります。

就任後は微力ながら社会福祉法人双葉会のために努めてまいりますので、今後につきましても関係各位のお力をお借りしたくお願いを申し上げます。

寿楽荘事業計画

I. 基本方針

介護報酬改定には昨年度中に行われた介護職員処遇改善費用も含まれており、決してめざましい収入増ではありません。逆に褥瘡予防対策や身体拘束廃止対策はさらなるレベル向上を求められています。施設は収入確保とサービスレベルの維持、いわば職員処遇と利用者処遇の狭間で厳しい運営を行なうこととなります。さらには働き手の確保、入所希望者の確保、そしてEPA介護福祉士候補生の受け入れという新しい取り組みや、老朽化が進む介護用品・調理器具といった高額物品の計画的な整備など課題は山積しております。

このような状況ですが、寿楽荘は各職員が最大限の力を発揮し連携をとることで、50年間受け継がれてきた愛情、人の和、信頼関係の中での慈悲（慈＝他に楽を与える、悲＝他の苦を除く）を理想に利用者自身が主体となって生活をエンジョイできる施設を目指していきます。

また、寿楽荘も改築より17年となります。法人内琴清苑の改築と並行し、寿楽荘の改築にむけた長期計画として10年後・20年後の寿楽荘を見据え、高齢人口の動態や就労人口の減少も視野に、若年層の雇用促進・育成と再雇用制度の更なる充実、赤字を出さない経営を目標に財政基盤の強化を図ります。

入所者に関しては平均要介護度が4.1を超え、今までにない課題も発生することが予想されます。限られた人員でのサービス提供となるので、効率性も考慮した日常業務の遂行により安心・安全なサービス提供を目指します。

| 資金収支計算書(当初予算) | |
|-----------------------------------|-------------|
| 勘定科目 | 寿楽荘会計 |
| 事業活動収入計(1) | 839,169,000 |
| 事業活動支出計(2) | 811,289,000 |
| 事業活動資金収支差額(3) = (1)-(2) | 27,880,000 |
| 施設整備等収入計(4) | 0 |
| 施設整備等支出計(5) | 37,583,000 |
| 施設整備等資金収支差額(6) = (4)-(5) | -37,583,000 |
| その他の活動による収入計(7) | 11,916,000 |
| その他の活動による支出計(8) | 1,500,000 |
| その他の活動資金収支差額(9) = (7)-(8) | 10,416,000 |
| 予備費支出(10) | 713,000 |
| 当期資金収支差額合計(11) = (3)+(6)+(9)-(10) | 0 |
| 前期末支払資金残高(12) | 364,932,030 |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | 364,932,030 |

◎重点目標

①組織力の強化

職員一人ひとりがそれぞれの立場において資質の向上・職種間の連携強化に努め、協調性を養い信頼関係を構築します。

②創立時よりの理念（理想）、目標の周知と再認識

「愛情、人の和、信頼関係の中での慈悲を理想に利用者自身が主体となって生活をエンジョイできる施設を目指していきます。」これら理念と目標の周知・再認識に努めます。

③介護報酬各種加算を請求できる体制づくりと稼働率の確保（財政基盤の安定化・強化）

④若年層の雇用促進・育成と再雇用制度の充実

ハローワーク・教育機関と連携し町内・外の新卒者並びに若年層の雇用の促進を図り、介護・看護職員を長期的に継続して育成できる体制づくりを進めます。また、再雇用制度については誰もが安心して働けるよう制度の強化に取り組みます。

⑤EPA介護福祉士候補生の受け入れに関する体制整備

将来の介護人材として大変重要な取組となります。3年間にわたる実習期間では、言葉や生活習慣・食事などにおいて候補生にも施設にも多くの不安や課題が予想されますが担当職員・関連機関との連携を密にし、取り組んでまいります。



II. 計画

1. 中長期計画に添った施設稼働率95%（要介護度4.0）ショート稼働率100%の達成を目指します。

2. 老朽化設備、機器等の計画的な更新と修繕による対応を図ります。

（利用者の安全面に配慮した機器への変更）

3. 職員雇用にあたり幅広い人材確保に向け各種行政機関、学校等との連携を密にした人材の確保に取り組みます。

4. 自立と尊厳ある生活支援

（傾聴による生活支援と利用者処遇の更なる向上）

5. 職員の更なる資質向上に向け、キャリア段位制度の活用、双葉会研修規程に基づいた研修への参加を計りながら職員の育成に努めていきます。



リハビリ室より



ボランティアの皆様いつもありがとうございます!

寿楽荘は、多くのボランティアの皆様や地域の方々との交流で素敵な笑顔の輪が広がっています。今回は、ボランティアの皆様をご紹介します。



「将棋愛好会の皆様」

毎月、利用者の方に合わせて上手に対局して下さい、時間を忘れるほどの白熱ぶりです。



「指圧奉仕会の皆様」

優しい笑顔と楽しい会話、丁寧な指圧で利用者の方に大変喜ばれています。



「習字ボランティア 新條菊枝先生」

利用者どなたでも作りやすい様に新聞紙のちぎり絵や自然の素材を使った絵手紙作りなど、いつも楽しめる工夫を下さっています。



「傾聴ボランティア ふくろうの皆様」

毎回、心を込めて話を聞いて下さるので、利用者の方も安心して笑顔でお話されています。

栄養課からの一言

自然と心もぽかぽかと温くなるような穏やかな陽ざしに、春の訪れを感じる頃となりました。とは言え、4月はまだまだ肌寒い日もあり、日々の気温の変化や、新たな出会いや新たな環境に対応しようと、心身共に頑張りすぎてしまい、体調を崩しやすい時期でもあります。心と体の健康は、様々なものから成り立っていると思いますが、食べ物、その中の大事なひとつではないでしょうか。春に旬を迎える食材も多くあり「旬の物は新鮮で美味しく、さらにはその時期に起こりやすい体調不良を予防し、和らげる効果が期待できる栄養素も豊富に含まれている」と言われています。栄養課でも、旬の食材を取り入れた美味しいお食事で、利用者皆様の健康をサポートしていきたいと思っております。

どうか皆様が、元気に健やかに、明るい春を過ごされますように。





1月20日『羽黒三田神社囃子振興会』による
郷土芸能（お囃子）

1月10日『新春カルタ大会』



2月14日『涅槃会』
涅槃会法要が和風1階食堂にて行われました。
仏教行事の一つで、2月15日にお釈迦様が亡くな
られ涅槃に入られた日と言われています。

2月2日『豆まき』
職員が鬼に変装して、施設内を回りました。
豆に見立てたボーロのお菓子を投げて、『鬼は
外！福は内！』と楽しく豆まきを行いました。



日常生活 行事活動状況



3月2日『氷川小学校5・6年生による施設訪問』

2月21日『節分会喫茶』
ケーキや菓子のデザートから、ラ
メンなどもメニューにあり、利用者の
方に大人気の行事です。

今後の行事予定

- 4月
 - ・買物バス
 - ・花祭り（降誕会）
 - ・新緑・花見ハイク
 - ・ビューティーセラピー
 - ・外食会
 - ・ドッグセラピー
 - ・花見会
- 5月
 - ・買物バス
 - ・外食会
 - ・マス釣り
 - ・ドッグセラピー
 - ・さつき会
- 6月
 - ・買物バス
 - ・ビューティーセラピー
 - ・外食会
 - ・ドッグセラピー
 - ・夏物衣料品訪問販売
 - ・あじさい会



◇編集後記◇

桜の花も咲き乱れ、皆様の街にも
黄色い帽子に真新しいランドセルの
元気な声が聞こえてくる頃ではない
でしょうか。

さて、春と言えばお花見です。私は
花より団子ですが皆様はどうでしょう。
花より団子の方は、お互い飲み過ぎ、
食べ過ぎには気を付けましょう。

荒